

スクールカウンセラー自己紹介

馴柴小学校に勤務しているスクールカウンセラーの佐々木匠と申します。簡単ではありますが、自己紹介をさせていただきます。

スクールカウンセラーとは校内で児童、その保護者、教員を対象として児童に関わる相談を受ける目的で配置されている職員です。

通常は公認心理師、臨床心理士などの資格を持っていて大学などで心理学を学んだ人達です。相談というと改まった響きのある言葉かもしれませんが、「こんなことわざわざ話すことのほどでも」「つまらないことを話して呆れられるのでは」と心配される方もいるようなのですが、児童のことで気になることがあるのならどんな内容で訪ねていただいても大丈夫です。多くの方が相談は初めてのことです。少しでも関心をお持ちでしたらまず担任の先生に話を伺う所からでもかまいませんので、一人で考えるのではなく取りあえず誰かに聞いてもらいましょう。頭の中で考えているだけではなく、口に出すことで整理されることはたくさんあるものだと思います。

私は茨城でスクールカウンセラーを始めて暫くになりますが、学校以外の職場では精神科や心療内科の病院やクリニック、一般企業などで働いてきました。医療系で過ごした時間が長いのですが、現在は教育領域での相談に強く興味を感じています。

資格は上記2つに加えて精神保健福祉士、介護支援専門員の資格を所持しています。

休日は読書や野外で活動する趣味を好んでいますが、そのためプライベートでも茨城に来て遊んでいることも多いです。その茨城で少しでもお役に立てるかと思うと私にとってとても嬉しいことです。

何か児童のことで気になるようなことがありましたら、いつでもご連絡をお待ちしております。

